

令和6年度熊本市子ども会育成協議会総会 山本一郎会長あいさつ

皆さんこんにちは、

本日は公務ご多忙の中、

熊本市文化市民局 市民生活部長 池田 哲也様、生涯学習課長 原武 尚子様にご臨席賜り、心から厚くお礼申し上げます。

また、会員の皆様には、お忙しい中ご参加いただき有り難うございます。

日頃から皆様方は当協議会の活動に深いご理解と多大のご協力を賜り、また、単位子ども会の皆様方は特に、子どもたちの健全育成のために多様な活動をされ、子ども会の発展にご尽力いただいておりますことに対しまして、厚くお礼申し上げます。

昨年5月に新型コロナウイルスも5類感染症へ移行し、対策が個人の自主判断となり、子ども会活動もやりやすくなりました。

市子協におきましても予定していた行事が全て実施できました。昨年度は指定都市子ども会ジュニア・リーダー研修会の全国大会が、熊本市子協が担当して熊本市及び阿蘇を会場として行われましたので、市子協の主催事業である野外活動体験は時期が重なり計画できませんでした。しかし、10月の熊本市子ども会大会は会場いっぱい参加者で、皆さんに楽しんでもらいました。本年度は阿蘇での野外活動体験や子ども会大会は共に実施致しますのでご期待ください。

単子ども会の皆様もののびのびと活動が出来たことと思います。昨年4月から本年5月までに単位子ども会からの活動報告は27件にのぼり、ホームページに掲載しております。そこには様々な工夫された活動があります。どうぞ、これからもそれらの活動を参考にして、子ども会活動に取り組んでいただきたいと思います。本年も、ホームページを活用して、単位子ども会同士、あるいは、単位子ども会と市子協の絆を強め、また、参考資料を発行し、それらを通して子ども会活動活性化のお手伝いに努めたいと思います。

「子どもによる 子どものための 子ども会活動」を理念に、単位子ども会の発展と子どもたちの健やかな成長に寄与することが市子協の使命です。これからどうぞ気軽に市子協をご利用ください。

本日は大変積極的に活動されている楠6町内子ども会の実践発表がありますので、今後の活動に参考になると思います。また、無料貸し出しスポーツ用具の展示をしております。未だなじみのないものもあるかもしれませんので、体験してみてください。これらのことから単位子ども会活動が益々活発になることを期待します。併せて、本年も市子協の活動になお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが 皆様のご活躍と子ども会の益々の発展を祈念いたしましてごあいさついたします。

本日は有り難うございました。